

漁海況情報第1報 (2020年4月8日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

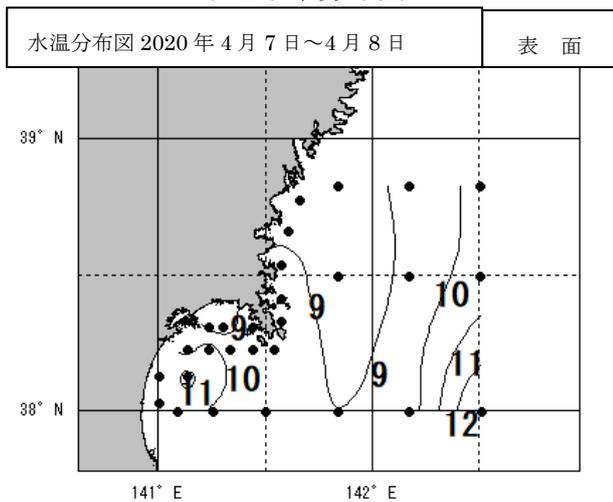
表面、水深100mともに平年より最大4℃高い水温となっています。

宮城県沿岸の表面水温は8～12℃台、100m深水温は7～9℃台となっています。表層水温は仙台湾内で平年並～2℃高め、142°E以東では1～4℃高めとなっており、水深100mでも142°E以東で1～4℃高めとなっています。[P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。鉛直断面図からも、沖合の100m以浅に暖水が波及しているのが確認できます。[P2. 水温鉛直断面図]。

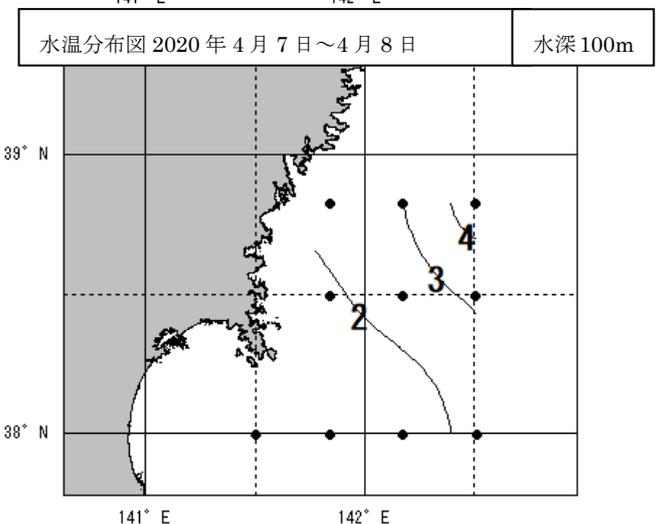
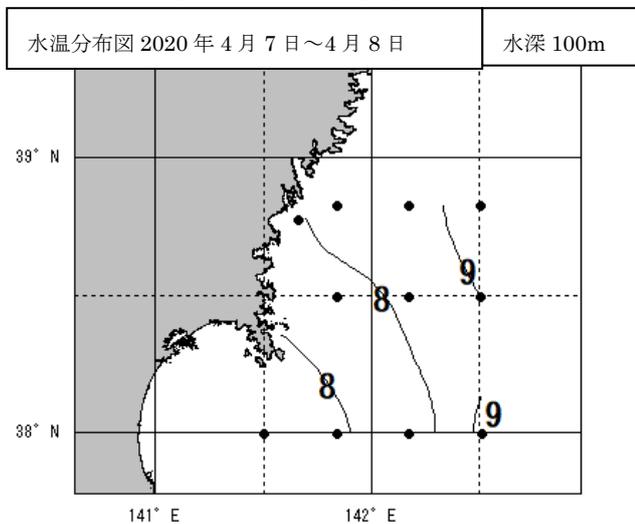
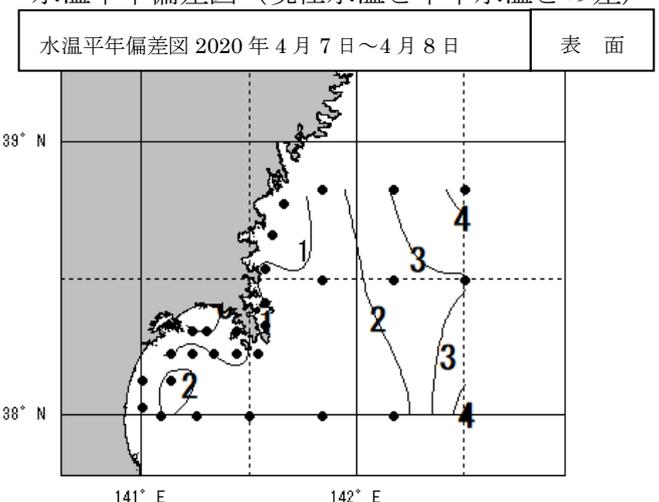
(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮第一分枝は尻屋崎沖東50海里で停滞していますが、八戸と金華山の20～30海里沖に7℃台の冷水が分布しています。一方で宮城～青森の沖合を10～11℃台の暖水が北上しています [P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

3月下旬の定地水温は8～9℃台で、亘理で平年並、他の調査点ではやや高めとなっています。[P3. 定地海洋観測図]。海底直上水温は7～8℃台です [P3. 海底直上水温図]。

・水温水平分布図

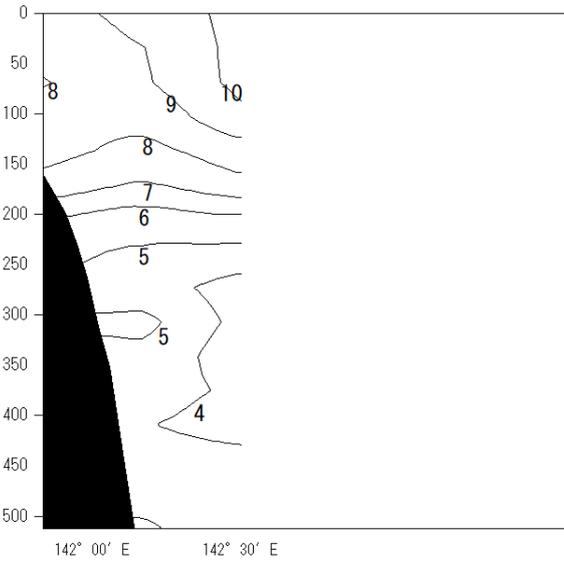


・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

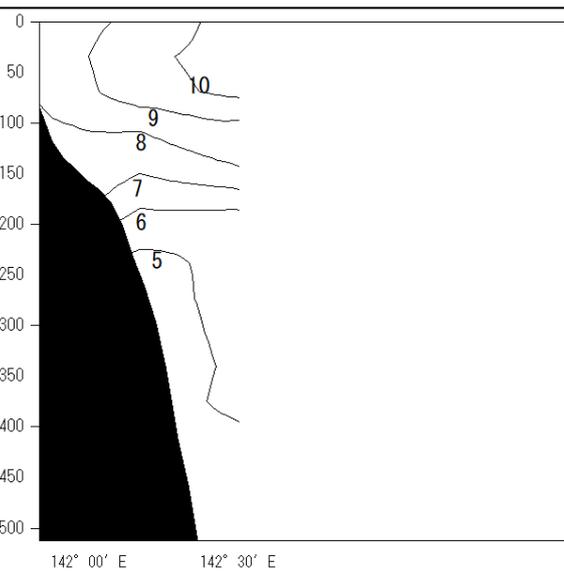


・水温鉛直断面図

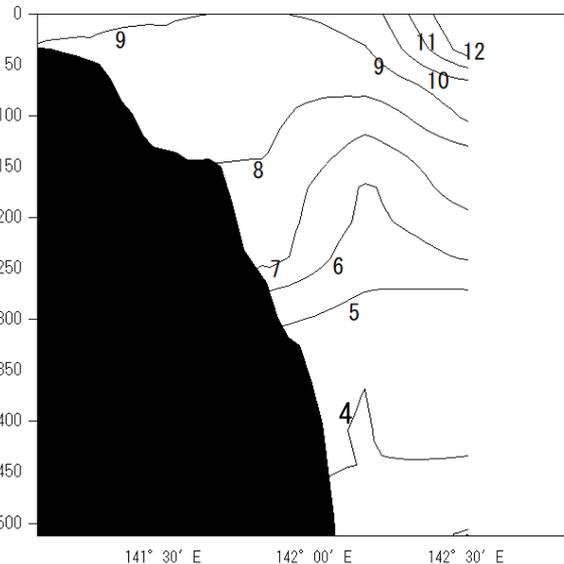
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

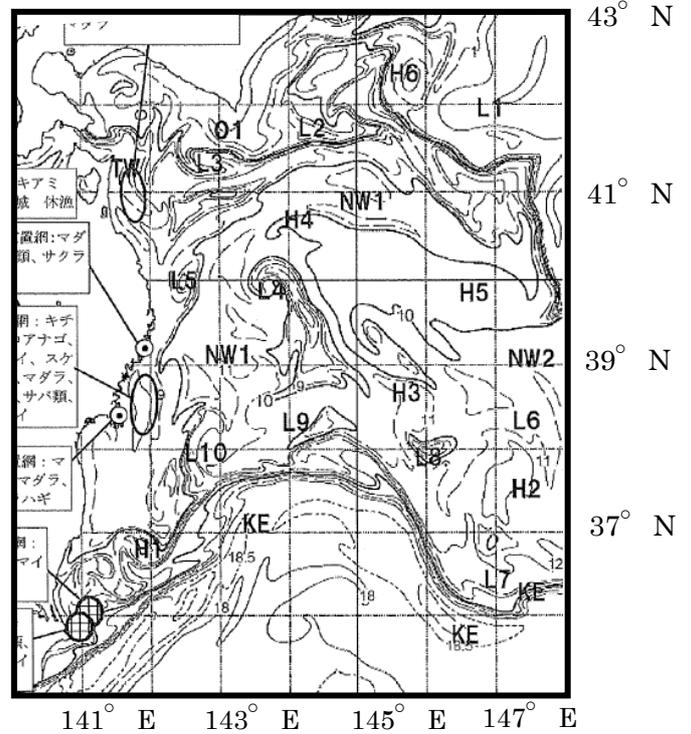


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2020年4月6日の東北海道の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

【海況】 (4月6日表面水温)

- ・親潮第一分枝は尻屋崎沖東 50 海里で停滞，八戸と金華山の 20～30 海里沖に 7℃台の冷水が分布。
- ・津軽暖流，北上暖水，親潮系水の混合水が下北～金華山沿岸を南下。
- ・黒潮続流は福島県原町沖まで北上した後，南下。
- ・九十九里～日立沿岸に 11～12℃台の暖水が接岸。
- ・宮城～青森の沖合を 10～11℃台の暖水が北上，先端は下北沖東 170 海里に到達。

【漁況】 (4月1日～6日)

- ・まき網：1 そうまき網は鹿島沖でマイワシ，2 そうまき網は鹿島沖などでマアジとイナダを漁獲。
- ・定置網：石巻はマイワシ主体。大船渡はマダラ主体。
- ・オキアミ曳網：岩手は県北部沖で操業するも皆無。宮城は全日休漁。
- ・カツオ竿釣：大蛇行東側（静岡～神奈川沖）の海域でビンナガ漁場形成，操業船が増加。平均漁獲量はビンナガ主体に 3.8t/隻・日に増加。
- ・沖合底曳網が金華山沖でマサバ中小型魚（100～300g）を漁獲。

・定地海洋観測



	3月下旬		平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	8.5	やや高め	1.2	1.9
歌津	8.6	やや高め	1.3	1.9
江島	8.7	やや高め	1.4	1.7
田代島	8.9	やや高め	1.3	0.5
佐須浜	9.3	やや高め	1.4	0.4
桂島	9.4	やや高め	0.9	0.5
亶理	9.4	平年並み	0.3	0.0

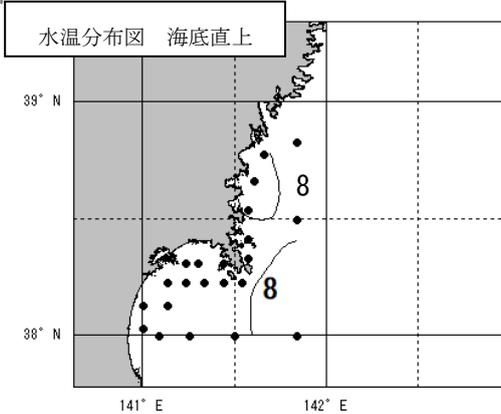
※平年値 = 過去30年
 ※佐須浜(過去10年)
 ※歌津(平成28年12月から観測再開)
 ※桂島(平成24年3月から観測開始)
 ※亶理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、

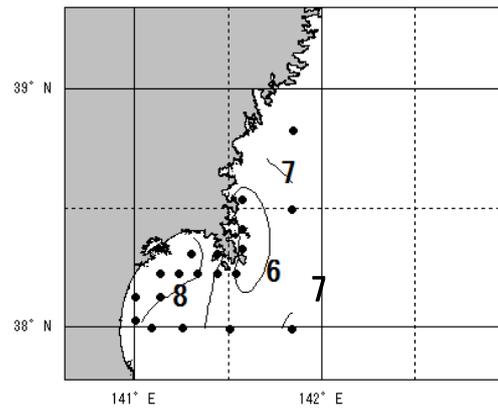
<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・海底直上水温図

7・海底直上水温(2020年4月7日～4月8日)



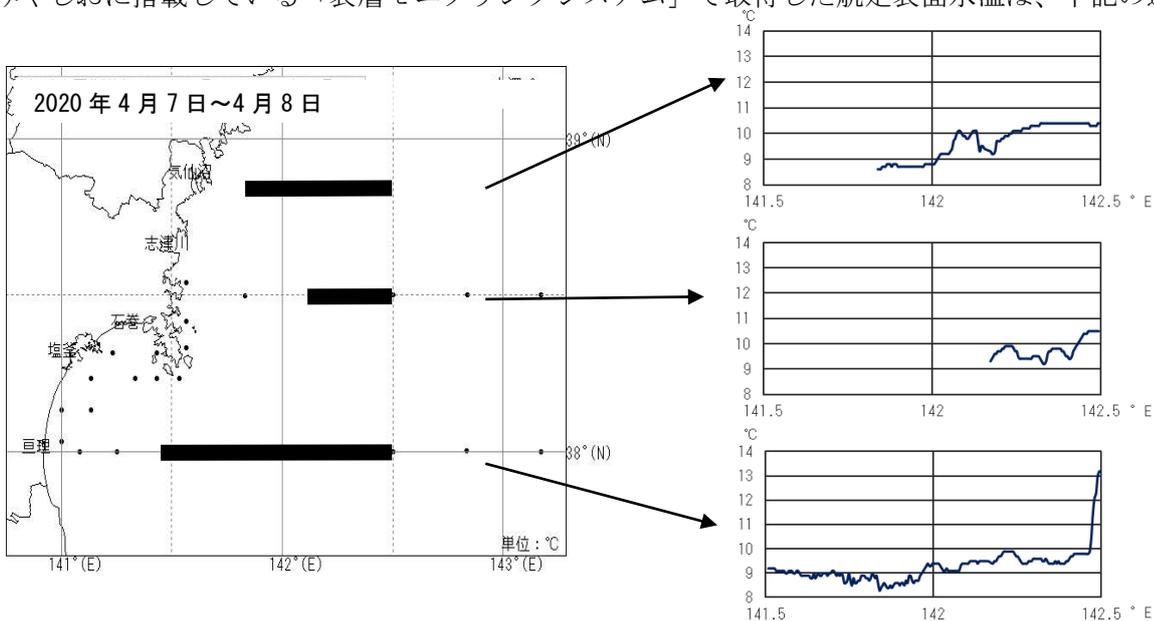
・海底直上水温(2019年4月17日～4月23日)



(※観測水深は500mまでです)

2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記の通りです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」による流向流速情報は、機器不調のため欠測となりました。

4. 漁況

3月の水揚量は前年と比較して、サバ類・マイワシなどが増加しています。ビンナガ・メバチ・スケトウダラなどは減少しています。

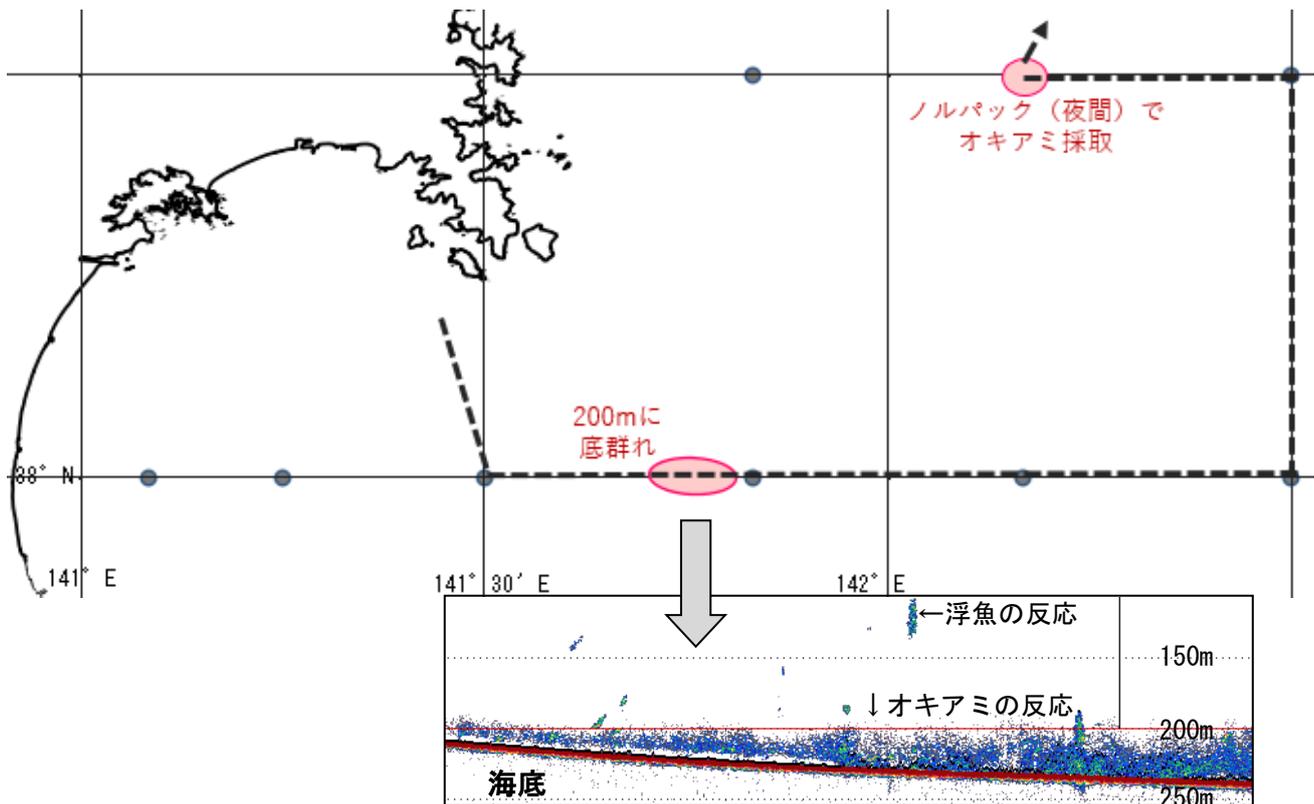
(単位：トン)

2020年3月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ビンナガ									138		11	149	67%
メバチ									50		2	52	61%
サバ類	501	8	4190			11					0	4711	281%
ヒラメ	15	2				0	1				1	19	147%
マコガレイ	1	4				0	5				4	13	51%
マガレイ		0				0	1				0	1	23%
サメガレイ	18	0									0	18	231%
ハバガレイ	39	0				0	1		0		7	47	146%
スルメイカ	2	0										3	123%
ヤリイカ	19	3				0					0	23	52%
マイワシ	13	1	1342			6195					2	7552	327%
マダラ	333	24				23	2		0		16	397	113%
スケトウダラ	372	6				0	0		0		1	379	63%
キチン	59										1	59	133%
イトヒキダラ	44											44	176%

※0は1トン未満を示しています。

5. オキアミ情報

4月7日～8日の沿岸定線調査において、計量魚探を用いたオキアミ調査を同時に行ったところ、st14付近で水深200m付近にオキアミと見られる反応がありました。また夜間のst7におけるノルパックネット調査(水深0～125m)において少量のオキアミが採集されました。大規模な浮上群は確認されませんでした。



6. 調査船運航計画

みやしお	
4/13～14	鯨類餌環境調査
4/20～21	
開洋	
4/13	イカナゴ仔稚魚調査
4/20	刺網調査
4/27	マアナゴ仔魚調査